

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスbell				公表日	令和8年4月1日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10	0	活動内容によっては、支援室以外の体育館の借用や図書館など公共の場を利用している。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	0	手厚い配置人数だと思う。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	10	0	どこか何をする場所なのか視覚的に示してこどもにわかりやすくしている 建物内にエレベーターがある。ロッカーやハンカチもあり、どこに何を入れるという明確な構造		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	0	活動に応じて机の配置などを変えている。 定期的な清掃を行い、衛生面にも考慮している。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	10	0	個別スペースを設け、ご本人の希望により活用出来ている。相談室や静養室も必要に応じて提供出来ている。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	9	1	意識して行うには工夫が必要。 日頃からミーティングで日常業務に合わせて気づいたことも情報共有や意見交換ができています。また月に一度全体ミーティングの時間が設けられている。 研修等も参画できています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	年に数回、保護者を含めた行事をしたり、地域の方を誘ったり、計画的に企画している。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	10	0	十分にご配慮いただいております。 毎月のスタッフミーティングをしたり、毎日ミーティングを行い、スタッフ一人一人の意見を聞いている。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	9	第三者評価は実施しておりません。		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	10	0	専門的な研修など、個人では受講できないような貴重な内容の研修を受講する機会もいただいております。 研修会案内を回覧し、希望者が参加しやすくシフト作成が行われている。 年に数回、外部講師をお呼びして研修をしたり、他機関の研修も受けている。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	10	0	ホームページにて公表しております。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	10	0	共有はなされていますが、自分自身ももっと計画を意識して、支援力の向上を図らなければならないと感じます。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	1		事業所としての理念・想いに沿ったアセスメントシートを作成し、こどもたちの状況に合わせた支援を提供しています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	0	毎月、活動決めの日程を組んでいる		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	10	0	曜日や週ごとにバランス良く組み合わせるようになっている。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	1	連携、という点で、課題があると感じています。新体制への移行、という転換期である為、より細かいところまで確認を行う必要があります。毎日支援前にミーティングを行い、前日の状況等確認をしている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	1	必ず、には至っておりません。当日には職員との連絡時間が異なったりするため、翌日のミーティングの中で行うようにしている。勤務日ではない職員は、日報で確認できるようになっている	毎日のスタッフミーティングにて職員間の共通理解を深めています。放課後の時間と言う関係上、翌日に気づきを共有することがあります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	1	PDCAサイクルの徹底に務めます。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	10	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	10	0	活動決めの際に、いろんな活動ができるようバランスをみながら計画されている	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	10	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	1		行政や相談支援事業所等の関係機関と連携して支援を行っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	10	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	5		保護者様の希望に応じて事業所間の連携をさせていただいております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	9	該当者はいません。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	8	機会がありません。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	3	直接的にはありませんが、図書館や公園といった公共の場で一緒に遊ぶことはあります。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	3		スケジュールに合わせて参加させていただいています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	2		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	10	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	10	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	8	2	親子活動などを定期的で開催している。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	10	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	10	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	4		直接的に地域の方を招いてのイベントは実施しておりません。今後必要に応じてイベントを計画します。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	1	訓練をする機会はありませんでしたが、マニュアルの策定はできているのではないかと思います。マニュアルは策定、スタッフへの周知はしておりますが、ご家族様への周知は行っておりません。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	9	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	10	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	3	医師の指示書、という点で把握ができておらず、いいえとしています。保護者からの指示により対応している。保護者からの聞き取りにてアレルギー対応している。	保護者様の情報に基づき適切な対応をさせていただきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	10	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	9	1	周知という点で、どのように周知しているか自身で把握が及んでおらず、いいえとしています。契約時に管理者及び児発管より保護者様に説明する機会を設けております。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	10	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	10	0	定期的な研修、月に1度の全体ミーティングの中で虐待事案についての情報共有を行っている	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	10	0			